

まちの企業さん

紹介します

このコーナーでは町内の事業所の取り組みを紹介します。

(有)船田造船所

「キャッチフレーズ」

「たしかなFRP技術で、安心と信頼の
マリンライフを応援します！」

今回は、船舶製造では老舗の「(有)船田造船所」を紹介します。

当社は、江戸時代末期に鳥取藩の千石船を賀露にて建造以後、代々船大工として営業を続けており、昭和9年に現社長（9代目）の祖父（7代目）が現在地に移転して今日に至る。

業務内容は、主にFRP（強化プラスチック）船及び各種成型品製造修理を行い、特に船の定期ドック（メンテナンス）やレジャーボート類の船体修理が多い。

又、近年は車両関係（トラック）のツールボックスの作成も行っている。今後も、絶えず顧客のニーズに答えるべく、全従業員が丸となって研究開発に努力して行く企業です。



専務のちょっと一言

（10代目予定者）

FRPは一般的に「強化プラスチック（グラスファイバー）」と呼ばれ、最近では身近なところで多く使われています。



当社では、FRP船及び一般成型品の生産を開始して以来、科学・技術の進歩に合わせ、仕事内容も時代に適合して行く必要が有るため、お客様のニーズに沿った製品づくりを目指してきました。

これからの豊富な経験と専門知識を生かした「安心と信頼のマリンライフ」を提案し、地域性や要望を満足していただける製品を提供したいと思っています。

《会社概要》

会社名 有限会社 船田造船所
代表者 代表取締役 船田 為久
所在地 岩美町岩本1145-3
☎73-0558 FAX 73-1040

業務内容
○ FRP船製造修理
○ 引揚整備・塗装
○ 船舶検査・点検
○ FRP製品製造修理

方針決定！

給食センターは
町が建設し、
運営します。

昨年6月20日に学校給食共同調理場（給食センター）を焼失したことに伴い、議会に「岩美町学校給食に関する調査特別委員会」を設置し、学校給食のありかた全体についての議論していただきました。その結果、特別委員会としては、食育、食の安全などの面から直営（町が施設を建設し、運営）とする方針が示されました。

町・教育委員会と議会の方針が一致したため、今後は給食センターの建設に向けて、用地選定、設計委託などを行い、今年建築に着手し、平成21年度には新しい給食センターで調理を再開したいと考えています。

なお、新しい施設が完成するまでは、今までどおり食材を町が選定・購入し、民間業者により調理を行う方法で給食を提供していく予定です。

